

樹種が豊富で古木が多いことから文部大臣指定名勝地に指定されている。蔵王権現の歴史的雰囲気とあいまって「桃源の夢」を結ばせる名勝で、下刈り、清掃、補植に係わる経費に村から補助金を出している。



美杉村は、三重県の中部西端に位置する農山村であり、南北朝期から室町末期にかけて伊勢国司として威を張った北畠氏ゆかりの北畠神社、霧山神社、真福院などの旧跡の多い地である。

「三多気の桜」は、大洞山の南中腹にある真福院の参道（名張街道から山門へ登る一・五キロの坂道）の両側に並ぶヤマザクラの並木である。

このサクラ並木は北畠氏の盛時に植栽され、代々その保護を受けたと伝えられる二千本余のサクラの咲く様はま



ことに見事な眺めであり、「桜の樹種、ならびに古木の多いことにおいて日本随一」として文部大臣指定名勝地ともなっている。

村では下刈り、清掃、補植等に係わる経費に補助金を出し、これらの木々の維持に努めている。

## データボード⑱

- ① 三重県美杉村三多気
- ② 美杉村役場 ☎05927-2-1111
- ③ 延長約1,500m、幅員約2～3m
- ④ ヤマザクラ
- ⑤ 三多気権現精進祭、三多気さくら祭